



社名の由来である  
“若きウェルテルの悩み”の登場人物  
【シャルロッテ】

株式会社ロッテホールディングス  
2026年6月26日(金)

## ロッテ、ガーナ共和国のカカオ調達地域にて 「生理の貧困」の理解・解消から児童労働撤廃を目指す、 世界月経衛生デー支援イベントに協賛

株式会社ロッテ（代表取締役社長執行役員：中島英樹、以下ロッテ）は、ガーナ共和国のカカオ生産地域における児童労働の撤廃を目指し、5月28日の「Menstrual Hygiene Day（世界月経衛生デー）」にあわせて、同国のCOCOA HEALTH AND EXTENSION DIVISION\*（以下CHED） Western South州事務所が主催したイベント「Menstrual Hygiene week Celebration」（以下、本イベント）に協賛いたしました。

\* ガーナ政府機関である「Ghana Cocoa Board」の一部門で、カカオ農家に対する農業技術の指導、病害虫対策の支援、苗木の配布などを通じて、カカオ生産の品質向上と農家の生活向上を支援する専門機関。



生理の正しい知識や生理用品の適切な使用方法などを学ぶワークショップの様子



生理用品の贈呈

### ■ イベントの概要

本イベントは、ロッテがカカオ豆を調達している地域の一部において、生理や衛生に関する意識向上と生理用品へのアクセス制限の解消を目指して実施しました。専門の看護師を招き、生理に関する正しい知識や生理用品の適切な使用・廃棄方法などを学ぶワークショップを開催するとともに、生理用品の提供も行いました。また、本ワークショップには男子生徒も参加し、男女が共に学ぶことで地域全体での理解促進を図りました。

### ■ 背景と期待される効果

ガーナ共和国をはじめとするアフリカ諸国では、「生理の貧困」が深刻な社会課題となっています。生理用品を十分に購入できず不衛生な代用品を使用することによる感染症リスクに加え、生理への正しい知識不足や周囲の無理解といった生理にまつわる様々な問題が、女子生徒の学校欠席を招いています。そして、この「生理の貧困」が結果的に学校の中退につながり、児童労働の要因となるなど、ジェンダーの視点で捉えることによって浮かび上がってくる女性特有の健康課題が存在しています。

本イベントは、正しい生理知識の普及と生理用品の提供を通じて、女子生徒が生理を理由に学習を諦めることなく、継続して教育を受けられる環境を整えることを目的としています。これが結果として児童労働の撤廃へとつながります。さらに、男子生徒に対しても生理について教育を実施することで、性別の垣根を越えた相互理解を促し、地域全体で互いを思いやりサポートし合う土壌を育みます。

ロッテは本プログラムの支援を通じて、将来のカカオ農家候補の健康を守り、児童労働の撤廃に貢献するとともに、持続可能なカカオ産業の構築を目指しています。

### ■ 実績

対象地域：Manso Amenfi地区など

受益者：36校、1,986人

配布した生理用品：5,958パック



社名の由来である  
“若きウェルテルの悩み”の登場人物  
「シャルロッテ」

## ■ ロッテの持続可能なサプライチェーンに向けた取り組み

ガーナから調達するすべてのカカオ豆において、農家までのトレーサビリティが確立したカカオ豆「ロッテ サステナブルカカオ (LSC)」への切り替えを達成しました (2025年度)

チョコレートが主力製品であるロッテにとって、カカオ豆の持続可能なサプライチェーンの実現は重要な課題です。生産地が抱える課題を改善して、チョコレートに携わるすべての人々の幸せに貢献しながら、カカオ豆の持続可能なサプライチェーンを実現することがロッテの使命であると考えています。持続可能なサプライチェーンの実現に向けて、調達するカカオ豆生産地のトレーサビリティ確立とその生産地が抱える課題への支援を行っています。

農家までのトレーサビリティが確立されたカカオ豆をロッテ サステナブルカカオ (LSC) と名付け、2028年度までに調達するすべてのカカオ豆をLSCにするという目標を掲げています。本プロジェクトの対象地であるガーナからの調達については、2025年度にすでに全量のLSCへの切り替えを達成しています。

**2025年度実績：LSC率84% (うち、ガーナ産カカオ豆は100%達成)**



### LSC調達先に対する具体的な取り組み内容

- 児童労働の撤廃：CLMRS\* (もしくは同等のシステム) による児童労働のモニタリングと継続的な改善
- 森林減少防止：農園のマッピングを進め、森林減少へ関与していないことを確認
- 農法トレーニング：調達先農家に対して肥料・農薬の適切な使用方法や収量増につながる農法指導を実施

\* 児童労働監視改善システム (Child Labor Monitoring and Remediation System) の略。カカオ産地で児童労働撤廃のための活動を推進するNPO団体のInternational Cocoa Initiative (ICI) が開発したシステムで、農家コミュニティ単位で児童労働リスクを把握し、改善を行います。



特設サイト「A Happy Cycle with Cocoa」 <https://www.lotte.co.jp/corporate/sustainability/cocoa/>